

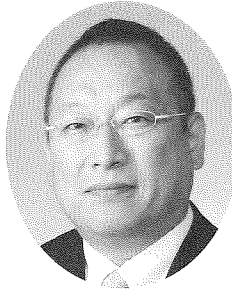


発行所
愛媛県立今治南高等学校
越南会
印刷所 (株)原田印刷社

越南会だより

第二号の発刊にあたり

越南会会長 山本 敏明 (南31回卒)

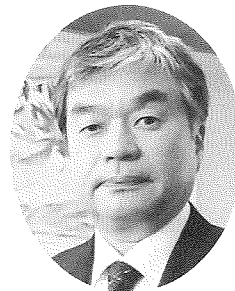


越南会の皆様には、まず
まずご健勝にてご活躍のこと
とお慶び申し上げます。
日頃から母校並びに越南会
の運営と活動に對しまして
格別のご理解、ご協力を賜
り、厚くお礼申し上げます。
昨年度から、同窓生の皆
様に、母校今治南高等学校
に對してさらに「ご理解を深め
ご協力をいただくため、この
「越南会だより」を毎年発行
し、母校の現況報告や越南会
の活動状況をお知らせし、毎
年の会計報告も掲載するこ
とといたしました。

進めてまいりました。卒業
生は全国各地で活躍してい
ますが、特に今治市をはじ
め県内各地に根づいて、地
域発展の中心的役割を担っ
てきました。
本年度の後輩たちの活動
状況は、体育部門でボート
部、空手道部、卓球部、弓道
部、陸上競技部、水泳部が四
国大会に出場、そしてボー
ト部、空手道部が全国高校
総体に出場を決めています。
文化部門では、吹奏楽部
かるた同好会などが活躍、
農業クラブが全国大会に出
場を予定しています。また、
生徒がボランティアで地域
を盛り上げるイベントに積
極的に参加し、地域振興に
貢献しております。
このような生徒の活躍は、
それを直接支える先生方や
PTAの皆様のご尽力に加
えて、越南会の皆様「母
校を発展させる」という深
い母校愛のお蔭であると感
謝申し上げます。
今後とも、皆様から母校
及び越南会に對し多大のご
支援を賜りますよう、お願
い申し上げます。

VUCAの時代に

校長 勝田 毅



越南会の皆様におかれま
しては、平素より本校の教
育活動に御理解、さらに様々
な御支援を賜り、心から感
謝申し上げます。
越智中学校、越智高等学
校、今治南高等学校と脈々
と続く94年の歴史の中で、シ
ンボルである時計塔に見守
られ、校訓「鍛」そして「共
に創ろう誇れる南高」とい
う理念の下、本校は、平成
30年度末までに2万6千名
を超える卒業生を社会に送
り出して参りました。卒業
生の皆様が、地元今治を支
え地域における中核となつて
活躍されていることはもちろ
んですが、県内外の各界に
おいて御活躍されている姿は、
私たちにとって大いに励みと
なるものです。
今年度も生徒たちは様々
な場面でよく活躍していま

す。6月の県総体には158
名の生徒が参加し、ボート
部、空手道部がインターハイ
出場を決め、両部に加えて
陸上競技部、卓球部、弓道部
水泳部が四国大会に出場し
ました。また、園芸クリエ
イト科の生徒が、フラワーデザ
イン競技大会ブライダル
ブーケ部門で5年連続で最
優秀となるなど、生徒のが
んばりにより多くの成果を得
ることができています。令和
になつて初めての一学期が終
わろうとしています。これ
からも生徒は活躍してくれ
るものと大いに期待してい
るところです。
さて、世界はVUCA
(Volatility: 変動性、
Uncertainty: 不確実性、
Complexity: 複雑性、
Ambiguity: 曖昧さ)
の時代にあるといわれています。
人口減少やAIの発達に
よる働き方の変化など、あ
らゆるものを取り巻く環境
が複雑性を増し、将来の予
測が困難な状況にあるとい
うことです。そういった状況
にあつて、これからの時代を
創る生徒の育成の方向とし

て、「自らの学びを深めよう」「心身を鍛えよう」「社会に貢献できる人となろう」を令和元年度の目標として定めました。生徒がこの目標に向かって進ませるため、本校教職員には「特色ある開かれた南高を創る」「実践的指導力のある南高を創る」「信頼される南高を創る」ことをお願いしているところです。

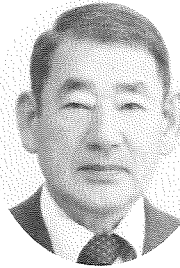
本校では1年生が入学してきた4月に、大洲青少年交流の家で2泊3日の集団宿泊研修を実施しています。この研修では、3日間を通して集団行動を中心としたプログラムが組まれています。20名程度の小グループごとにそれぞれどうすれば美しいものになるかを考えながら、自分たちの集団行動を作っていきます。このことを通して、生徒には集団の中で一人の在り方を考え身に付けさせ、3日間を終える頃には南高生になっていきます。現在のようなVUCAの時代だからこそ、全体の中で自分を確立することが大切であり、集団の中で一人の在り方を身に付けさせる必要があると思うのです。そして、今後も南高の強みともいえるこの研修が重みを増してくるのではないかと考えています。

これからも同窓生の皆様が一層誇れる南高づくりを目指して参りたいと考えてお

りますので、どうぞよろしく
お願いいたします。

歴史の宝庫今治南

感謝の気持ちを認めさせていただきます
長年お世話になりました区切りとして



武田 徹太郎 (南12回卒)

私はいままで創立記念講演を二回、また80周年と90周年に「奇跡が生んだ南校の誕生」と「世界で一つだけのハイスクール」計1600冊を自費出版させていただきました。その事から南高は歴史の宝庫であることを確認した。

明治初期日本は北海道開拓に国家予算の一年分を10年かけて投入し、その中核となったのが札幌農学校であり、アメリカからマサチューセッツ農科大学長であったクラーク博士が招聘され、自主性を尊重する人格教育がなされ、校則はただ一言「紳士たれ」で、そして8か月後に「ボーイズ・アンピシヤス」の言

葉を残し、札幌を後にした。

初代村越校長は札幌農学校を首席で卒業し、南高の前身越智中学に大正14年に設置された時計台は、クラーク博士の提唱で一四一年前札幌農学校に設置された時計台を模したもので、南高にもいわゆる「少年よ 大志を抱け」の精神が流れている。

新渡戸稲造博士はアメリカ留学中メリー・パターソン・エルキントンと運命的な出逢いにより結婚し、札幌農学校の教授時代に、生徒の村越が通訳として出入りした関係で越智中学に二度来校し、「教育は品性の確立である」と講演し、校長室に扁額が残されている。

南高は住友の煙害で誕生した「世界で一つだけのハイスクール」であり、国公に対する精神が希薄な今日では実現は困難であったであろう。

南高よ、永遠に栄あれ!

卒業証書授与式に 出席させていただいて

長井 小百合 (南4回卒)
(旧姓 武田)



と期待していたのですが、七〇歳の方は五名の内二名のみでした。

卒業式は、大変感銘深いものでした。生徒一人一人の眼がとても明るく、輝いて見えました。体育部門の目覚ましい活躍、農業クラブの全国レベルでの活躍など、どこにも負けない立派な成果を収めてくれました。

昨年の越南会総会でお聞きしていた、全校挙げて取り組んでいる「生徒一人一人の良さを引き出す」という教育方針の成果を肌で感じました。校長先生を中心に、全職員一丸となつての取組に、頭の下がる思いで一杯になりました。

思いがけなく、越南会会長様より「第七〇回卒業証書授与式」の案内状をいただきました。案内状を読んだ、ああ、越南会の会長が若い方になつたなあと感じました。

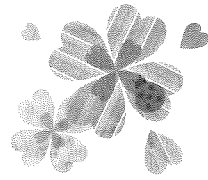
まだ元気なうちに参加してみたいと思ひ、卒業式に参列させていただくことにしました。また、現在の高校生

の成長ぶりを肌で感じてみたい、という思いもありました。

式に参列させていただいて、驚いたこと、それは、出席者が五名しかいなかったことです。越南会役員の皆様は別として、七〇歳を迎える方を中心にもっと大勢の同窓生に会えるのでは

越南会では、平成29年度から、70歳を迎える同窓生を卒業証書授与式に招待する取組をしています。

※今年度の卒業証書授与式は、令和二年三月一日(日)で、昭和四十三年卒(南19回)の学年の方をご招待する予定です。



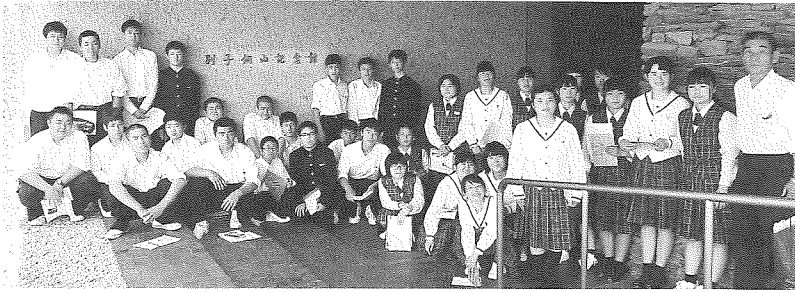
式の終わり、「仰げば尊し」の歌声を聞いていると、目頭がジーンと熱くなりました。そして六十六年前、私自身の高校時代にタイムスリップ……全職員・全校生徒の応募作品の中から選ばれて、同期生が一年生の時に作詞した校歌のこと、四つ葉のクローバーを校庭で探した青春……してしまいました。

卒業生二百三十四名の皆様の前途に幸多かれ、「BE AMBITIOUS」と念じつつ、見送らせていただきました。

学校・地域理解学習会



本校では毎年、園芸クリ
エイト科の一年生を対象に
学校・地域理解学習会を
行っています。この会を行
う趣旨は、本校設立の背景
を知り、地域に広く人材を
輩出してきた学校の歴史を
学ぶことで、学校に対する
愛情を深めることにありま
す。また、農業科の果たす
役割や地域住民の期待を学



んで、地域産業発展に尽く
す強い意志を持った人材を
育成することにあります。

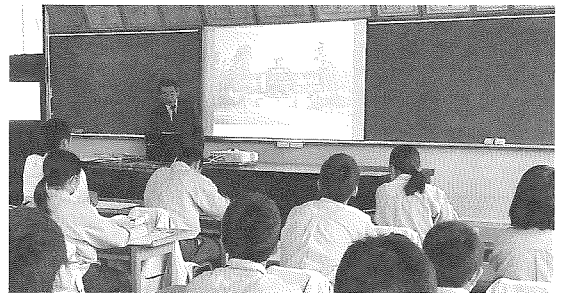
生徒たちは、入学式など
の祝辞や総合学習で、別子
銅山の開発と公害問題に絡
んで設立された本校のおお
まかな歴史を聞いています。
農業科・農業の学習の最初
の授業で、このような本校
設立の経緯から入ると非常
に理解しやすい面がありま
す。ただ、公害や賠償金の
話は内容が複雑で理解しに
くい傾向があります。そこ
で、学校・地域理解学習会
で掘り下げて理解を深める
取組を行っています。

今年も六月五日(水)、園芸
クリエイト科一年生が、本
校元職員で越南会副会長・
南高十二回卒の武田徹太郎
先生の講演と新居浜市にあ
る別子銅山記念館の見学を
行いました。

講演と記念館見学で得た
ものは大きく、生徒たちは
次のような感想を寄せてく
れました。

○製錬所の移転など公害防
止に努めながら、三百年
の歴史を刻んできたのは
すばらしい。

○祖母の住む新居浜と今治
の生活が少し結びつきま
した。記念館の屋上緑化
のツツジがきれいでした。



○勉強の仕方を少し変える
と、理解しやすいと感じ
た。

これからの本校での学校
生活に自信を持って取り組
んでいってほしいと願っ
ています。

秋山 正(南15回卒)



部活動報告

四国高等学校選手権大会

陸上競技部

(男子)

走幅跳

山内

第15位

卓球部

(女子)

団体

山崎・中岡・徳永

中瀬・成松・岡山

藤原

予選リーグ

0-3 城南

3-2 安芸

0-3 香川西

ダブルス 徳永・藤原

一回戦 2-3 城南

シングルス

徳永

一回戦 2-3 徳島市立

中岡

一回戦 0-3 城南

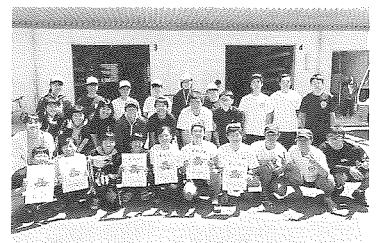
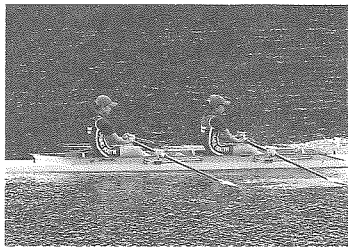
藤原

一回戦 0-3 尽誠学園

成松

一回戦 3-2 中村

二回戦 1-3 香川西



弓道部

(女子)

個人

ベスト8

ボート部

(女子)

総合

ダブルスカル

越智・首藤

準優勝

シングルスカル

大松

舵手付きクオドルプル

正岡・日野・渡邊・

宇都宮・中澤

3位

(男子)

総合

舵手付きクオドルプル

村上・佐伯・平松・近藤・

阿波井

準優勝

空手道部

(女子)

個人組手

矢野舞

一回戦 8-0 高知工業

二回戦 0-4 高松中央

水泳部

(女子)

自由形100メートル

井原

平泳ぎ200メートル

橋田

個人400メートルメドレー

橋田

全国大会出場予定

ボート部

(女子)

ダブルスカル

越智・首藤・日野

令和元年8月17日~20日

熊本県斑蛇口湖ボート場

空手道部

(女子)

個人組手

矢野舞

令和元年8月8日~11日

沖縄県21世紀の森体育館

平成三十年度

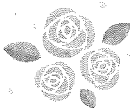
創立記念講演

平成30年11月8日

藤野 雅子 (南48回卒)

(旧姓越智)

「縁と感謝」



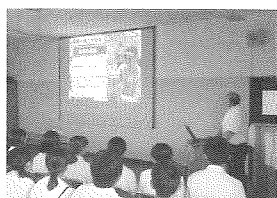
園芸クリエイト科 一日体験入学

6月15日(土)、日高農場において、令和元年度の園芸クリエイト科一日体験入学を行いました。

この行事は、中学生が体験学習を通して園芸クリエイト科の学習内容に対する理解を深め、進路選択の際に役立ててもらおうと、毎年行っているものです。

あいにくの雨でしたが、一二九名の中学生が参加してくれました。

開会行事では、園芸クリエイト科の説明のほか、プロジェクト発表や意見発表を行い、参加した中学生は熱心に聞いていました。



その後、「野菜」「草花・グリーンデザイン」「食と健康」「課題研究」「生物工学」「園芸セラピー」「フラワーデザイン」の七つの体験学習班に分かれ、2・3年生の



指導で体験学習に参加し、園芸クリエイト科での学習について理解を深めました。

平成30年度 越南会会計 決算報告

(単位：円)

収入総額	5,902,055	支出総額	3,336,885	差引残額	2,565,170
------	-----------	------	-----------	------	-----------

(次年度へ繰越)

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	差引残額	備 考
前年度繰越金	2,932,266	2,932,266	0	平成29年度より繰越
入 会 金	2,340,000	2,340,000	0	平成30年度卒業生234名×10,000円
維持会費	1,000,000	599,172	△400,828	
雑 収 入	1,734	30,617	28,883	名簿還元金、普通預金利息、越南会名簿売り上げ
合 計	6,274,000	5,902,055	△371,945	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	差引残額	備 考
入会記念品費	270,000	296,712	△26,712	平成30年度卒業生入会記念品(卒業証書用74枚、図書カード)
通 信 費	300,000	398,293	△98,293	総会等各会の案内
事 務 費	50,000	8,235	41,765	事務用品、消耗品
印 刷 費	350,000	73,124	276,876	各会案内状、会報印刷
人 件 費	720,000	720,000	0	
旅 費	400,000	0	400,000	支部への旅費
母校後援費	1,300,000	878,600	421,400	全国・四国大会出場部へ補助、懸垂幕代、銘板代、平戸ツツジ補植作業
支部育成費	200,000	200,000	0	関東・関西支部へ
慶 弔 費	150,000	133,717	16,283	慶弔異動教職員饗別等
雑 費	100,000	128,204	△28,204	高校野球新聞広告掲載料、会議用諸経費、その他
周年事業積立金	500,000	500,000	0	平成28年度より積立
予 備 費	1,934,000	0	1,934,000	
合 計	6,274,000	3,336,885	2,937,115	

☆ 周年事業積立金

周年事業積立金	1,500,012
---------	-----------

維持会費についてのお願い

毎年、維持会費納入にご協力をいただきありがとうございます。皆様からのご協力を、皆様からの維持会費を、同窓会活動、後輩達の後援費等に活用させていただきます。ひとりでも多くのご協力を待っています。

1□ 2,000円から
(振込は郵便局で)
振込先
徳島 01600-2175215
愛媛県立今治南高等学校
越南会

編集後記

越南会だより第2号を発行いたします。同窓会の充実、南校の発展を願って、そして令和6年の創立百周年に向かってできるだけの努力をしたいと思います。

発刊に当たり、執筆等多くの皆様にご協力をいただき大変有難うございました。お礼を申し上げます。

今後ともよろしくお願いたします。

越南会だより編集委員
西村 裕佳(南37回卒)
吉村 尚子(南38回卒)
菅 康夫(南38回卒)